



教育目標「学ぶ吉中 鍛える吉中 心の吉中」

吉田中学校だより

令和6年12月17日発行 第9号

Tel. 0256-93-3235

吉田中 HP「学校日記」

「校長 vision」お見逃しなく!!



クリスマスの思い出

校長 武井 正明

自分にはひとり娘がいる。

その前に二度、夫婦で本当につらい思いをした。だから一旦命が授かっても、赤ちゃんというものが簡単に生まれるものではないことは身に沁みて分かっている。臨月に近いときに出血したときは心配した。無事生まれてきてくれたときは本当にほっとした。君たちの御家族もそうだったはずだ。みんなが君たちの誕生を心待ちに待っていた。

夜泣きも全く苦にならなかった。哺乳瓶に必死に吸い付く顔をずっと見ても飽きなかった。生まれた頃は、生徒指導の大変な学校で毎日が闘いだったが、家に帰って娘と一緒に風呂で遊ぶ楽しい時間があると思えば、大抵のことは苦にならなかった。週末は部活ばかりで殆どどこへも連れて行かなかったが、娘の顔を見ているだけで十分しあわせだった。娘のおかげで、自分はかなり変わったと思う。

これは娘が字を覚え始めた頃のこと…。

クリスマスが近づいてきた。当時毎週日曜の朝は『おジャ魔女どれみ』だった。娘はそこに登場する赤ちゃんの『はなちゃん』が大のお気に入りだった。娘は頭の三本の毛が光って回転し、回転し終わると「バアブ!!」と叫び、寝かすといびきをかいて寝るという優れもの『バブバブはなちゃん』をサンタさんをお願いする方向で考えていた。

しかし、彼女はクリスマスが近づくにつれ、本当にサンタさんが来てくれるのか、だんだん心配になってきた。

そこで彼女は考えに考え、サンタさんに手紙を書くことにした。

『さんたさんえはぶはなちゃんがほしいかわいいうえたいもてきてねなまえわたけいもえこ』

これほど端的に、伝えたいことが無駄なく総て詰まっている手紙は初めて読んだ。

娘はこれを、結露で濡れているアパートの窓にべったり貼り付けた。徐々に文字がにじんでくる…。空から来るサンタさんにどうか見えますように…。

翌朝、はなちゃんは、無事もえちゃんの枕許に届いていた。もえちゃんは思わずおもらししてしまった。妹のいないもえちゃんは、人形なのに、はなちゃんをお風呂に入れて頭を洗ってあげると言い出した。

よかったね、もえちゃん。

本当に可愛かった…。それがとうとう来年入籍する。このさびしさはなんだ…。

11/14(木)音楽祭練習の合間に一枚!!



11/15(金)音楽祭直前仕上げ!!



11/16 (土) 音楽祭 青春のどまんなか!!



11/21 生田流大師範 松澤悦子先生の箏の授業



11/21 真和祭オーディション



11/27 朝の見守り隊員の新井さんと浜田さん



11/28 立会演説会



11/29 新三役のみなさん がんばれーっ!!



2025年(令和7年)1月の主な行事

- 9(木)始業式(給食なし)
- 10(金)議案審議(6限)
- 14(火)任命式・委嘱式
- 16(木)理科講演会
- 17(金)PTA三役会
- 21(火)評議会・専門委員会(3年生最後)
- 22(水)23(日)3年生進路保護者会
- 24(金)真和会総会

- 29(水)第3テスト(3年のみ)
- NRTテスト(1,2年のみ)
- 新入生保護者説明会
- 31(金)質問教室(国数英)